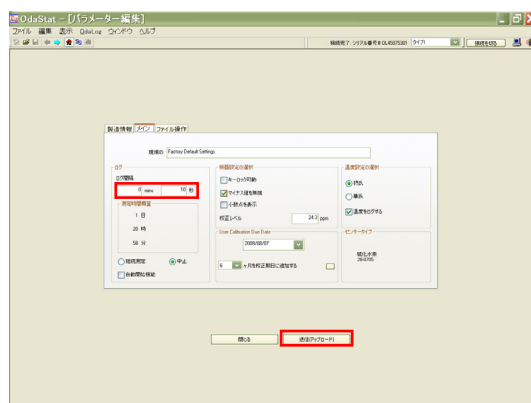
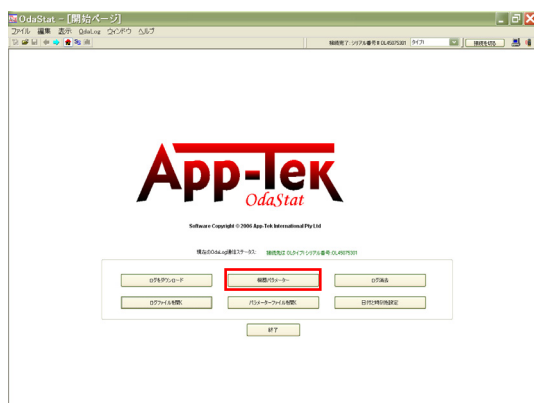
簡易取扱説明書

硫化水素ガス濃度ロガー
OL45 / OL05

1. 測定準備

1. ボタンを3秒間押します。本体液晶画面の【On】が【3】から【1】までカウントダウンし、それから電源が入ります。それからボタンを離します。表示は他の画面を順に進んだ後、【INST】画面を表示します。

2. 付属のソフトウェアをパソコンにセットアップ後、赤外線ポートを本体右下の LINK の位置に設置してください。ボタンを押して、IrdC というメッセージが表示されたら離し、赤外線通信リンクでパソコンと接続してください。

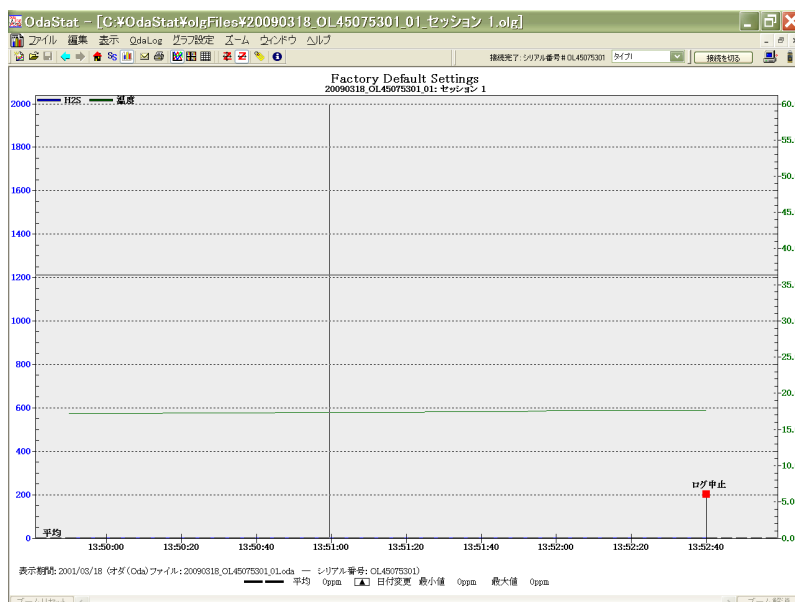
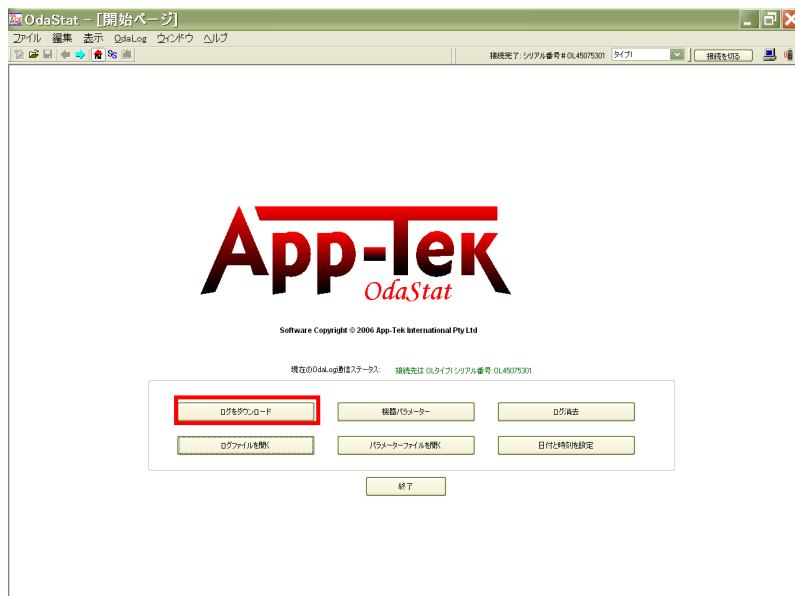
3. インストールしたソフトウェアを起動し、機器パラメーターをクリックし、ログ間隔の項目を任意に設定し、送信をクリックしてください。

4. 本体を新鮮な大気のある場所に置いてボタンを押します。【nuLL】というメッセージが表示されたら離します。マグネットを本体左側の NULL という表示の上に近づけてください。設定が終了すると、【donE】というメッセージがしばらく表示され【INST】画面に戻ります。

2. 測定開始

1. ボタンを【LOG】というメッセージが表示されるまで押し続けて離します。（記録の確認は画面上の【INST】というメッセージが点滅することで確認できます。

2. ボタンを【Stop】というメッセージが表示されるまで押し続けて離します。

3. ログダウンロード

1. 本体とパソコンと接続してください。ソフトウェアを起動し、ログダウンロードをクリックしてください。データが表示されます。

2. ボタンを【OFF】という表示されるまで押し続けてください。3、2、1、OFF とカウントダウンされてから離します。